平成30年度第4回匝瑳市男女共同参画推進委員会 会議結果概要

○開催日時 平成31年3月16日(土)午後2時から午後3時15分まで

○場 所 匝瑳市民ふれあいセンター 第1会議室

〇出席委員 向後英夫委員長、大木幸惠副委員長、石田昇委員、伊藤和子委員、

大関明委員、小川雅章委員、押尾悦子委員、角田洋子委員、越川政子委員、

椎名房子委員、

(欠席:石田初枝委員、田邊久利委員、宮内孝子委員)

〇市出席者 (事務局企画課) 大木課長、江波戸主査、田中主査補

発言者	内 容
	1. 開 会
	2. 委員長あいさつ
	3. 議 題
	(1)第2次匝瑳市男女共同参画計画の進行管理について
事務局	※事務局から資料1から資料3に基づき説明
于7万/10	大学物内がり負付 I がり負付 U (C 盆 ノ C 向 り)
	《各委員からの質問・意見》
委員	取組 No.3 市民意識調査はいつごろ実施予定か。
事務局	平成34年度から次の男女共同参画が始まるため、平成33年度までに実
	施できるよう、平成32年度に調査を予定している。
委員	数字的には上がって来ており、女性の活躍が増え、市の委員等の女性は増
	えてきている一方で、地域のことでは、女性で役についている人は少ない。
	例えば、地区の物事を決める新年会は、男性しか参加していない。
委員	栢田地区では、年に一回男性だけで行う「茶飯」という行事があり、「男性
	だけで行事をしていては、何を行っているのかが分からない」という女性か
	らの意見により、「茶飯」に女性も参加可とし、各世帯から男女問わず1名出
	席することになった。
委員	男性だけで地区の事を決めるのではなく、女性を入れた組織にすることが
	必要だと思う。地区の事を決める新年会に女性が参加できないという事は、
	女性の意見が取り入れられないということになる。
委員	区長会だと、男性だけであるが、組長は、男性だけの地区も、女性がいる
	地区もある。
委員	私は女性だが、組長をしている。私の地区では、男女の区別なく、組長に
	なっている。

委員 私の地区では、女性の世帯は抜いて、組長等の地区の役が決められている。 委員 自分の区では、区長は男性がなるものという意識があるが、組長は女性も 大丈夫という考えである。 委員 具体的に、地区をどう男女共同参画の方向に動かしていくか。「代々なぜ男 性か」等、聞き取り調査を行ってみてはどうか。中央地区は、お祭り等も男 女共同で行っている。 地域でも、市の委員会のように、役職に女性を一定の割合で入れることは 委員 できないか。 委員 前例があれば、浸透するのではないか。 今泉地区では、住民の中で、区長は男性だという意識が固まっているよう 委員 に思う。 民生委員は男女区別の意識がない。女性もできるのだとPRすることも大 議長 事であると思う。 委員 4月初めに、区長が百何十人集まる会があるので、区長は男性でなくても 良いと呼びかけしてもらってはどうか。 女性も仕事があり、結局、夫に「行ってきて」ということになる。 委員 目名地区は、女性もいる。 委員 委員 市議会議員で女性は何名か。 事務局 2名である。 市議会議員も、女性枠を作ってはいかがか。 委員 委員 区長は男性でないと出来ない内容ではない。 地区で決めごとをする際には、男性が役につきたくないので、わざと女性 だけ参加している世帯も多い。 私の地区では、60歳以上全員シニアクラブに入会することになったこと で、やっと女性が一人、地区の役に着いた。 委員 何か決める時は、「女性も入ってください」とすることが必要。 きっかけがあれば、そういう動きも広がると思う。農業委員は、県から強 委員 制的に女性を入れるよう言われている。 委員 区長会の事務局である環境生活課にも言ってもらえれば良いと思う。 委員 交通安全協会や防犯協会は、女性が居る地区と居ない地区があり、地区ご とに、女性を入れるかは決めている。 議長 皆さんが所属する各種団体でも、女性が役員に入ってもらうよう、促して もらうよう、お願いしたい。 委員 身近なところから啓発していき、地域が男女共同参画になっていないと、 その先の活動につながっていかない。 委員 女性の考えも良くないところがあり、役を受けないといけないのであれば、 団体をやめます、という人もいる。 委員 スポーツの団体は、女性の役員が入っており、手を挙げる人も多い。逆に、 自分の支部道場では、女性がいないと動かないくらいである。

委員 日本ウォーキング協会の全国組織の役員では、女性は2人しかいない。 苦労が多いのではないかと言われるが、苦労があるのは、男性も同じである。 活動する際も、団体の役員は男性がほとんどであるが、その中で、女性の意 見をきちんと言っている。 会員は男女半々だが、女性の役員は増えない現状がある。 委員 意見を言う女性は多いが、下で言っていても、上には届かない。 保健推進員は、逆に、男性が入ってこない。 委員 近隣では、旭市に一人居るだけである。 委員 委員 女性で役についても、「好きでやっているから」と言われる。やはり個人の 意識改革かもしれない。 どの場面でも、女性を入れていくのが、基本なのだと思うが。 前提として、若い人が少ない。 委員 委員 年齢は関係なく、参画してもらえればよい。 委員 女性に、上に上がってもらおうとしても、「女性だから」と断られたことも ある。 委員 民生委員では、女性も増えている。 委員 民生委員は地区で決めており、2年ずつで交代している地区もあれば、後 任を探してから退任するという決まりの地区もある。 委員 都市部では、7~8割女性のところもある。訪問時に女性の対応が良いと いうことや、女性の方が活動する時間が取れる、という事もあるようだ。ま た、本市の会でも、呼びかけてみようと思う。 市役所で啓発等を行っていただく一方で、皆さんが属する団体の中で、啓 議長 発の発言をしていただき、徐々にパンフレット等も使用しながら、浸透させ ていきたい。 その他、何か意見はあるか。 委員 資料3にある健(検)診の目標値はだいぶ高いように思えるが、県の指標 か。 事務局 国の指標で、計画策定時に目標値としている。 委員 各地区で、保健推進員が顔見知りに声をかけて受診率を増やしていると思 うが、各戸への案内などしてはどうか。 保健推進員から各戸への案内等は行っていない。新しく健康マイレージと 委員 いう、健(検)診受診や自主的な健康づくりでポイントを貯め、商品券がも らえる事業も始まっており、少しずつ増えている。 そういった活動がある事は知らなかった。健康マイレージのポイントはど 委員 うやって貯めるのか。 ショッピングセンターや地区民体育大会等、また公共施設でリーフレット 委員 配布をしており、記入の上、受診結果等を添付して、保健センターへ持って

行くと、千円の匝瑳市共通商品券がもらえる。

今後ぜひ参加してみたい。

委員

議長 厳しい目標であるかもしれないが、できるだけ実現に向けて、推進していただきたい。

その他何かある方は。

委員 本委員会で、女性だけに限定して公募してはいかがか。

公募の際は、もっと簡単にできると良い。

委員 一般の、あまり意識が高くない人にも参加してもらい、意見を聞いてみたいとも思う。県の推進員でも、公募の市町村もある。

定員等の関係もあるかと思うので、また事務局の方で、検討しておいてい ただければと思う。

(2) その他

議長

議長 委員の皆さんから何かあるか。

委員 来年度からの委嘱については、何月頃を予定しているか。

事務局 4月から5月くらいの早い時期を考えている。また改めてご案内させていただく。

議長 来年度は、推進委員会として、何回くらい予定しているか。

事務局 推進活動を行うとすれば、本年度と同様、4回くらい必要と考えるが、詳しくは、また来年度、当会議で検討いただきたい。

議長事務局から何かあるか。

事務局 来年度以降の推進活動等で、何か御意見があれば伺いたい。

委員 ソーサマンに、寸劇をしてもらうのはどうか。

ソーサマンは人気があるので、グッズを配布するのも良いのではないか。

委員 以前に匝瑳市のアイドルグループが居たが、現在は活動しているか。

事務局すでに卒業し、現在は、活動していない。

委員 推進委員自身が行っても良いのでは。

委員 寸劇は県の推進活動でも、効果的であった。また行っても良いと思う。

委員 プロ野球選手になった及川さんをはじめ、匝瑳市出身の野球の有名人は多い。また、演歌歌手の方も居るようだ。

委員 男女共同参画が分からない人に何か渡しても、なかなかわかっていただけ ないこともある。

何か配布するのであれば、推進委員から言葉を添える事も必要だと思う。

議長その他、事務局から何かあるか。

平成29年度から30年度の推進委員の皆様の任期は、3月末で満了となる。推進活動について、いろいろとご尽力いただき、感謝する。また今後も、それぞれの立場で、関わって頂きたいと思うので、引き続き、よろしくお願いしたい。

4. 閉 会

事務局

以上